

# プロセスマイニングによる 内部監査業務革新

業務プロセスの運用実態を正確に把握することは時間のかかる作業です。内部監査で個々の取引から実態を検証する場合、いくつかのサンプルについてウォークスルーを実施しますが、問題事象を必ずしも検出できるわけではありません。KPMGは、プロセスマイニングツールの活用により業務プロセスの全体像を可視化することで、問題事象の検出スピードと確度の向上を支援します。

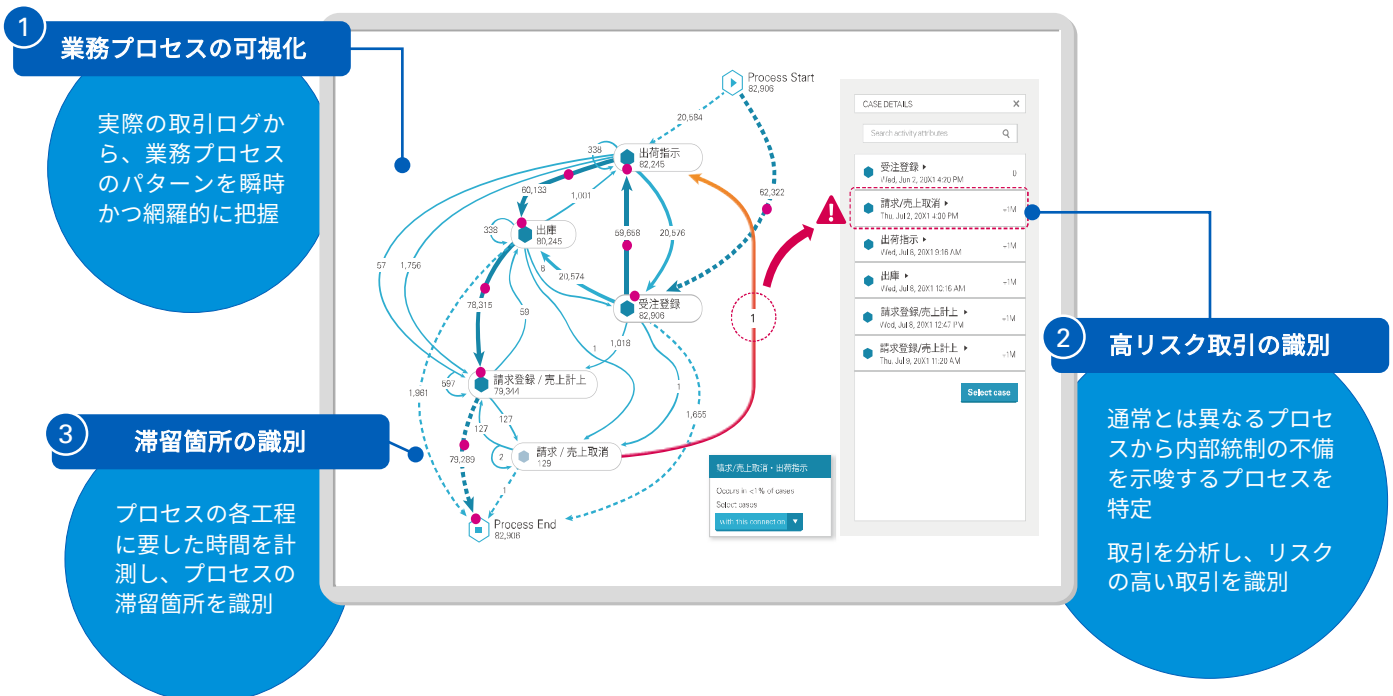
## プロセスマイニングとは？

社内で利用されるさまざまなシステムから「イベントログ」を時系列やパターン別でつなぎ合わせ、業務プロセスとして可視化し、改善ポイントを具体的に特定するソリューションです。

可視化により、例外処理や違反処理、ボトルネック等の業務プロセスの摩擦や、不適切な問題処理と原因を特定することが可能になり、業務のムダやリスクにつながる課題の発見に寄与します。

より詳しくお知りになりたい方は弊社ウェブサイトをご参照ください。

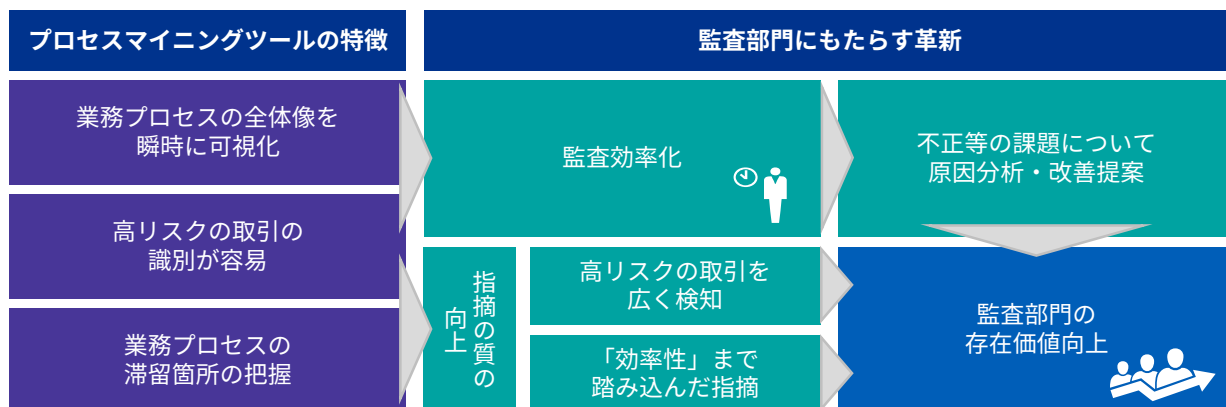
[home.kpmg/jp/pm](http://home.kpmg/jp/pm)



## プロセスマイニングツールの特徴と内部監査機能にもたらす革新

KPMGの内部監査支援サービスは、プロセスマイニングツールを活用することで、サンプルベースの評価を超えて、取引全件やデータ全量を対象とした評価に基づいたコントロール不備についての的確な指摘と改善提案を行います。加えて、従来の内部監査では実現が困難であった「業務の効率化」について、内部統制上の課題がある取引を特定し、具体的な改善策を提案します。

こうした変化は経営層および監査対象組織の監査サービスに対する満足度の上昇を促し、内部監査部門の存在価値の向上につながります。

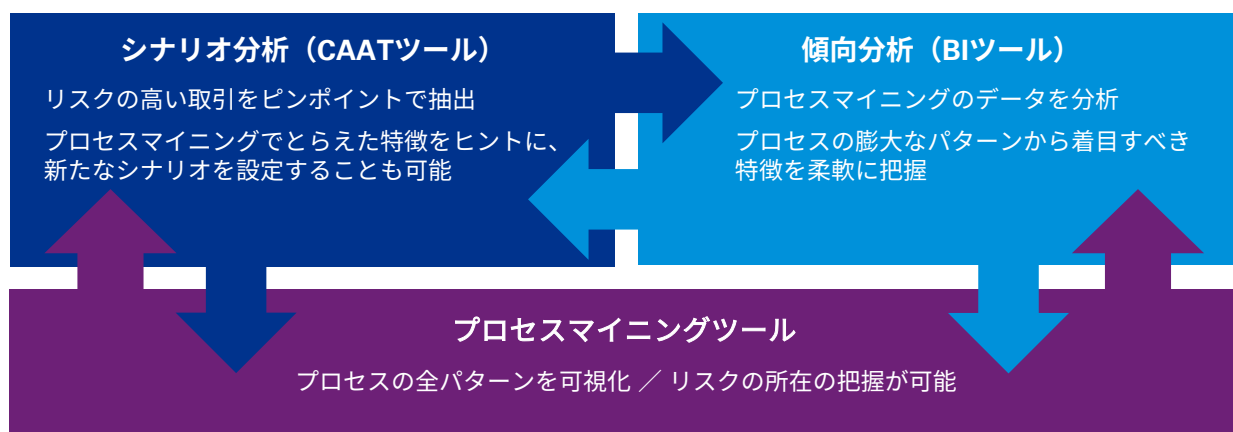


## KPMGのアプローチ

KPMGコンサルティングは、プロセスマイニングツールのみならず、CAATやBIツールと連動させた内部監査実施の外部委託サービスを提供します。取引の傾向分析や不正シナリオ等、KPMGのノウハウにより、プロセスマイニングツール単体で活用するよりも、リスクの蓋然性が高い取引をより多く抽出することが可能となります。

また、改善提案に至らず問題指摘にとどまった内部監査を実施していた企業では、KPMGの内部監査支援により、経営に更なる付加価値を提供するコンサルティング型の内部監査に移行することが可能です。

このような支援を通じて、KPMGは内部監査機能の価値向上を促進します。



KPMGコンサルティング株式会社

T : 03-3548-5111

E : kc@jp.kpmg.com

home.kpmg/jp/kc

本リーフレットで紹介するサービスは、公認会計士法、独立性規則及び利益相反等の観点から、提供できる企業や提供できる業務の範囲等に一定の制限がかかる場合があります。詳しくはKPMGコンサルティング株式会社までお問い合わせください。

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供するよう努めておりますが、情報を受け取られた時点及びそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2019 KPMG Consulting Co., Ltd., a company established under the Japan Company Law and a member firm of the KPMG network of independent member firms affiliated with KPMG International Cooperative ("KPMG International"), a Swiss entity. All rights reserved. 19-5047  
The KPMG name and logo are registered trademarks or trademarks of KPMG International.